

- 各年代の部屋には、日曜学校の授業の中で、幼い頃から信仰心を養えるようなそれぞれの発達段階に応じたテキストや教具が備えられている(写真 ~ )。特に幼児から低学年の子どもに対しては、テキストや具体物を使って、キリストの生い立ちや逸話などを話し、聖書の内容をよりわかりやすく理解させることができるような配慮がなされていた。



写真 < 1 ~ 2歳の教具 >



写真 < 5 ~ 6歳の教具 >



写真 < セットの中身 >



写真 < 報告会の様子 >

- 教会を訪問した日に、高校生が企画したボランティア活動の報告会が行われていた。メキシコまで出かけ、貧しい人々のために小屋を建てたり、炊き出しをしたりしたということだった。中には、そのときの苦労を思い出し感極まって涙を見せる者もあった。このように、信仰心のみでなく、ボランティア精神や自立心を養うような活動が日曜学校の中で行われていると感じた。

(写真 )

- 地域にはいくつかの教会がある(旧教、新教ともに)が、どの教会に通うかは、個人で選択することができる。選択の基準は、牧師さんの人柄などで、決して自宅からの距離が優先されるわけではなく、実際にローズヒル教会に車で30分以上かけて通う家族もある。家族全員が、気持ちよく通えるような教会を個人の意思で選択することになる。



写真 < デビッド・スミス牧師 >